秋は、日が沈むのが早くなります。長い夜、読書を楽しみたいと思う方も多いことでしょう。でも「何を読もうか迷ってしまう」そのようなときは図書館で本を探してみてはいかがですか。

今月号では、図書館でのさまざまなサービスや取り組みについてご紹介します。

図書館を利用しよう

札幌市内には、三十七カ所の市立の図書施設があり、そのうち中央区内には、約七十一万冊の蔵書がある中央図書館をはじめ、区民センター図書室、旭山公園通地区センター図書室（**左上表参照**）があります。

これらの図書施設では、ネットワークを通して他の施設にある本の検索、貸し出し、返却、予約などのサービスを行っておりますので、ぜひご利用ください。

〈中央区内にある市立の図書施設〉

名称・（所在地）	電話・ファクス番号	開館時間	休館日
中央図書館（南22西13）	☎ 512-7320 FAX 512-7110	（月～金）午前９時15分～午後８時 （土・日・祝）午前９時15分～午後５時	第２・４水曜日、年末年始、蔵書一斉点検期間
中央区民センター（図書室）（南２西10）	☎・FAX 271-1120	午前９時～午後５時	第４金曜日、年末年始、区民センターの休館日、蔵書一斉点検期間
旭山公園通地区センター（図書室）（南９西18）	☎ 520-1700 FAX 561-6868	午前９時～午後５時	月曜日、祝日、第４金曜日、年末年始、蔵書一斉点検期間

いろいろなサービス

ご利用にあたって！

本を借りるとき、または予約するときは、貸出券（**写真参照**）が必要となります。

発行手続きは、どこの図書施設でも簡単にできます。この場合、お住まいの住所や職場・学校などの住所が確認できるものが必要となります（**詳しくは、各図書施設にお問い合わせください**）。

▲貸出券

検索できます

インターネットを使って、市内の図書施設にある本を「書名」や「著者名」などから検索することができます。

（http://www.city.sapporo.jp/tosyokan/）

どこからでもできます

貸出券で、各図書施設にある本を取り寄せたり、返却したりすることができます。また、閉館しているときでもブックポストに返却することができます（**DVDなど視聴覚資料を除く**）。

リクエストできます

貸し出し中の本は、予約ができます。また、道立図書館などから資料を取り寄せることもできます。

図書館のこんな使いみち

中央図書館の相談カウンターでは、調べもののお手伝いを行っています。

歩くのに支障がある方には郵送による貸し出し（**中央図書館のみ**）や、耳の不自由な方にはファクスによる貸し出し予約を行っています。また、これらのサービスには登録が必要です。詳しくは中央図書館へお問い合わせください。

※地区図書館（新琴似・元町・東札幌・厚別・西岡・清田・澄川・山の手・曙）

仕事帰りにちょっと寄り道

地下鉄大通駅交通案内センター内にある**中央図書館大通カウンター**（**左図参照**）では、予約した本の貸し出しと返却を行っています。

本の貸し出し予約にあたっては**「大通カウンター予約用パスワード」**が必要となりますので、あらかじめ中央図書館や市内九カ所にある**地区図書館**（※）で発行手続きをしてください。

次に、大通カウンターの利用者用検索機で本を検索し、予約手続きを行います。

本が届いたとの電話連絡を受けたら、貸出券を持参し、大通カウンターで本の貸し出しを受けてください。

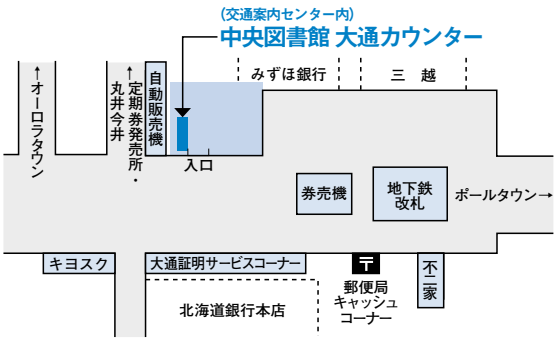
お仕事の帰りやお買い物のついでに、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

もっと身近に！

市では、市民の皆さんに身近な情報拠点として図書施設を活用してもらうため、昨年の四月一日から、開館日や開館時間の拡大、本の貸し出し冊数の上限を増やすなど、サービスの充実を図っております。

そのほか、子どもたちへの読書支援の取り組みなども行っておりますので、次のページでご紹介いたします。

中央図書館大通カウンター

▶利用日時：午前10時～午後７時
▶場所：地下鉄大通駅南北線コンコース交通案内センター内
☎512-7330

▲中央図書館大通カウンター